

意見書(要旨)

ゴルフ場利用税の堅持を求める意見書

ゴルフ場利用税は、都道府県税として納付され、その7割がゴルフ場の所在市町村にゴルフ場利用税交付金として交付されている。その規模は、平成28年度決算額は、全国で325億円にものぼる。

ゴルフ場利用税は、ゴルフに関連した行政サービスを提供することはもちろん、地方の行政経営における貴重な財源となっていることに加え、ゴルフ場は、スポーツや観光などの地域振興としても大きな可能性を秘めた地域の大切な資源であることから、ゴルフ場との共存共栄の路を歩んでいきたいと考えている。

これらの実情を御賢察いただき、是非とも現行制度を堅持していただくよう強く要望する。

衆・参両議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣あて

普通教室へのエアコンの設置に支援を求める意見書

今年初夏の猛烈な暑さは、「災害」といわれるまでの異常さであった。学校教室においても、文部科学省が適温基準とする28℃を大幅に超え、教育環境が著しく悪化した。教育環境が悪化するだけでなく、熱中症等による生命の危険さえ危ぶまれる状況である。

来年の夏までに、全教室にエアコンを設置することは喫緊の課題である。

本市の普通教室のエアコン設置率は、小学校で4.8%、中学校では1.2%（平成29年4月現在の文部科学省調査）と極めて低い。

本市において、全教室への設置には10億円という多額の費用を要する。

よって、本市議会は、エアコン設置に関して、国・県に対して次の事項を強く要望する。

- 1 学校施設環境改善交付金の必要額の確保と補助率の引き上げやリースへの対象拡大。
- 2 県独自の補助率の支援。

衆・参両議院議長、内閣総理大臣、文部科学大臣、財務大臣、静岡県知事、静岡県教育委員会あて

建設経済委員会

●平成29年度一般会計歳入歳出決算認定 ～地方創生推進費～

Q 世界に飛び出せメイドイン袋井推進事業について、今後の展開は。

A クラウンメロンの販売に関しては、昨年度香港、台湾などへ海外展開し、メディアの露出が増え、国内の知名度、ブランド力がアップしていると思われる。

農業者の収入としては、昨年度クラウンメロン支所全体の売り上げが平成28年に約34億円、平成29年に約34億1,400万円、またクラウンメロンの加工商品は、規格外クラウンメロンとして出荷されているものが多く、平成28年に約53トンが、平成29年に約150トンとかなり増えており、農業者の収入につながっていると思われる。

また、一定の販路開拓はできてきたので、今後は市としてできる範囲で協力していきたい。



クラウンメロン

●平成29年度一般会計歳入歳出決算認定 ～老人福祉費～

Q シルバー人材センターとタスカルネットワークの今後の連携は。

A 現在は、働き甲斐のある仕事をやりたい高齢者が増えているなど、3Days Worker's Office構想の実現に向け、タスカルネットワークにおいて具体的な作業を行っているので、平成32年度以降はシルバー人材センターと一つになって、高齢者雇用の推進を図っていく。